No.55

水土里ネット（みどり）

広報 はさまがわ

R3. 12. 1 現在　　地区面積　55,731,266㎡　　組合員数　3,056名



減速機搬出作業

土地改良施設突発事故復旧事業旧迫川地区

山吉田揚水機場減速機復旧工事

R3. 12. 1発行　　迫川沿岸土地改良区総務課

ＴＥＬ　0220 (58) 2024㈹　ＦＡＸ　0220 (58) 2784
ＵＲＬ　http://www.midorinet-hasama.jp
E-mail　hasama.r@s5.dion.ne.jp

ご挨拶



理事長　千葉敏彦

広報「はさまがわ」五十五号発刊にあたり一言挨拶を申し上げます。

組合員皆様には日頃より、本土地改良区の業務運営並びに事業の推進にご理解とご協力を賜り心より感謝を申し上げます。

本年八月二十日に登米市迫町「ホテルサンシャイン佐沼」に於いて第一回臨時総代会が開催されました。新型コロナ感染症まん延防止等重点措置下ではありましたが、国営かんがい排水事業「旧迫川二期地区」事業構想（案）について、総代の皆様にお諮りし承認を頂く必要があることから通常開催といたしました。議案については、令和二年度決算関連、令和三年度事業実施計画の承認を主とした十議案を提出し、全件原案どおり承認されました。

さて、本年度の用水供給を振り返りますと、六月十七日に当改良区で最大のかんがい面積となる山吉田揚水機場一号ポンプ減速機に故障が発生し同日に緊急理事会を開催し対応について協議を行い、二号機と三号機のポンプ二機にて運転をおこなう事となりましたが、出穂期を迎え用水不足となる地域があることから、これまで経験の無い一日置交代制のブロック番水を行うことになりました。関係組合員の皆様には大変ご不便とご心配をお掛け致しました。また、連日の原因調査にご対応いただきました関係機関の皆様のご指導と、ご協力に衷心より感謝を申し上げます。お陰様で何とか無事に本田用水期間を終える事ができました。現在、国直轄の土地改良施設突発事故復旧事業により減速機整備に入っており、来年の揚水開始に間に合う見通しとなっております。今後ポンプ本体についても内部調査と整備を行い万全を期してまいります。

多面的機能を有する公共性の高い土地改良施設の管理組織として、地域農業の振興と環境保全等について関係機関の協力を得ながら積極的に取り組んでまいります。

国営かんがい排水事業「旧迫川二期地区」については、令和四年三月開催予定の通常総代会で地区調査申請の議決を予定しており、県営ほ場整備事業についても積極的に推進し高収益作物の導入と水田のフル活用による高収益化への転換が不可欠となっております。農業者の減少と高齢化が進行している中、農地整備事業により良好な営農条件を備えた農地の整備を実施し、地区の担い手に農地を集約化する事が必要となっております。本年度は沼崎・大平地区が事業採択となり測量設計及び換地業務を円滑に推進するため、換地・評価・実行委員が選任されました。また、初期型ほ場整備再生計画として古宿地区が令和六年度事業採択を目標に準備を進めております。

近年の農業農村をめぐる環境が一段と厳しさを増す中で、本

年の水稲作付けにおいての作況指数は平年並みとなりましたが、米の概算金については主要銘柄が大幅に下落いたしました。大規模な作付け転換を図り、主食用米の生産を絞ったにもかかわらず、新型コロナウイルス感染症の影響で業務用を中心に需要が低迷しコメ余りが在庫増につながり全国的に米価が下落しました。一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を願うばかりですが、現時点においては、県内新規感染者無しという日が続いており、明るい見通しが立っております。

最後になりますが、今後とも役職員一丸となって土地改良区運営と施設の維持管理、各種事業の円滑な推進に取り組んで参りますので組合員の皆様、総代皆様には、一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げ挨拶とさせていただきます。

令和三年第一回 臨時総代会開催

提出議案十カ件原案可決

議決事項

▼**第一号議案** 令和二年度事業報告書の承認について

▼**第二号議案** 令和二年度一般会計収支決算の承認について

▼**第三号議案** 令和二年度財産目録の承認について

令和二年度 決算監査報告

〈佐藤監事〉

▼**第四号議案** 沼崎・大平地区農業競争力強化農整備事業実施計画の承認について

▼**第五号議案** 令和三年度沼崎・大平地区（競争力強化）換地業務受託について

▼**第六号議案** 令和三年度沼崎・大平地区農業経営高度化支援事業（調査・調整事業）業務受託について

▼**第七号議案** 令和三年度長期借入金及び償還方法（農業競争力強化農地整備事業）について

▼**第八号議案** 令和三年度リース契約（予算外負担）の締結承認について

▼**第九号議案** 令和三年度一般会計補正収支予算議決について

▼**第十号議案** 国営かんがい排水事業「旧迫川二期地区」事業構想（案）の承認について



挨拶を述べる千葉理事長



議長に選任された氏家総代

令和2年度　事　業　報　告

第１　地区及び組合員の状況

１　総　地　積

地　区　名	前年度末	本年度末	比　　較	附　　記
事　務　費	55,782,212㎡	55,731,346㎡	△　50,866㎡	農地転用、地区除外等

２　組 合 員 数

区　　分	前年度末	本年度末	比　　較	附　　記
組　合　員　数	3,103人	3,049人	△　54人	利用権設定等

第２　事業の状況

１　施設の維持管理状況

(1)　用排水機場の数　121機場

地 区 別	第１地区	第２地区	排水地区	沼崎地区	内浦地区	米山地区	そ の 他
受益面積(㎡)	23,126,346	9,478,721	28,903,750	501,756	886,520	21,258,334	
機　場　数	48	26	16	3	2	19	7

２　維持管理工事の施行状況

本工事の施行にあたっては、組合員からの維持管理工事申請書の提出により、工事委員･連絡委員及び職員により現場調査を実施し、土地改良区体制強化基本計画の施設整備補修計画を基に予算編成し、維持管理工事･各種事業申請等を工事委員会･理事会･総代会の承認の上、施行しております。また、慣行的な水路の浚渫･刈払い等については、関係行政区毎に委託及び業者請負をもって実施し、本年度維持管理水路費総額70,760,058円の執行となりました。

緊急的に発生した補修工事については、理事会の協議･承認を得て、被害を最小限に抑えるよう努めております。

なお、本年度に国営かんがい排水事業計画が示されたことにより、旧迫川二期地区促進協議会を設立し、早期実現のため関係市町･県により協議されております。

第３　事務の経過

１　本年度中の主な行事

会 議 名	総 代 会	理 事 会	監 事 会	総務委員会	工事委員会	賦課徴収担当理事協議会	そ の 他
回　　数	2回	6回	4回	2回	1回	2回	2回

令和2年度　一般会計収支決算

収　入　642,307,591円

支　出　569,069,583円

差引残金　73,238,008円（翌年度へ繰越）

◆収　入

項　　目	決 算 額	率
土地改良事業収入	405,273,291	63.0%
附帯事業収入	3,866,493	0.6%
補助金等収入	30,636,000	4.8%
交付金収入	22,040,000	3.4%
受託料収入	85,341,000	13.3%
基本財産運用収入	4,500	0.1%
特定資産運用収入	737,051	0.1%
雑　　収　　入	130,691	0.1%
積立金取崩収入	36,349,324	5.6%
前期繰越収支差額	57,929,241	9.0%

◆支　出

項　　目	決 算 額	率
土地改良事業支出	228,176,574	40.1%
一般管理費支出	154,042,762	27.1%
分担金支出	20,470,000	3.6%
負担金支出	33,163,315	5.8%
委託業務費支出	79,765,000	14.0%
借入金返済支出	10,431,897	1.8%
積立金繰出支出	42,272,035	7.5%
予　　備　　費	0	0.0%
固定資産取得支出	748,000	0.1%

令和2年度　貸借対照表

一 般 会 計　令和3年3月31日現在　　（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増 減	科　　目	当年度	前年度	増 減
Ⅰ 資産の部				Ⅱ 負債の部			
1 流動資産	147,176,457	129,030,476	18,145,981	1 流動負債	73,938,449	71,101,235	2,837,214
(1)現金及び預金	137,846,986	106,355,399	31,491,587	(1)未払金	73,540,897	70,756,496	2,784,401
(2)短期未収入金	9,329,471	22,675,077	△13,345,606	(2)預り金	397,552	344,739	52,813
2 固定資産	5,647,909,402	5,840,332,639	△192,423,237				
(1)有形固定資産	4,832,157,026	5,015,697,182	△183,540,156				
①建物及び附属設備	72,730,928	74,458,497	△1,727,569				
②所有土地改良施設	4,757,271,353	4,938,241,255	△180,969,902				
③機械及び装置	1,030,127	1,476,287	△446,160	2 固定負債	191,441,949	224,026,316	△32,584,367
④車両運搬具	4	5	△1	(1)公庫資金等長期借入金	9,254,116	17,570,660	△8,316,544
⑤工具器具等	1,124,614	1,521,138	△396,524	(2)その他長期借入金	760,000	2,670,000	△1,910,000
(2)無形固定資産	38,938,897	54,868,439	△15,929,542	(3)適正化事業拠出金未払金	2,904,000	4,092,000	△1,188,000
①受託土地改良施設使用収益権	38,938,897	54,868,439	△15,929,542	(4)退職給与引当金	77,902,826	70,897,300	7,005,526
(3)その他固定資産	776,813,479	769,767,018	7,046,461	(5)決済金引当金	1,922,601	30,107,713	△28,185,112
①基本財産	112,709,333	61,704,833	51,004,500	(6)地役権補償費引当金	98,698,406	98,688,643	9,763
山林、宅地及びその従物	11,665,000	11,665,000					
備荒積立金	101,044,333	50,039,833	51,004,500	負債合計	265,380,398	295,127,551	△29,747,153
②特定資産	662,554,112	706,513,901	△43,959,789				
退職給与積立金	77,902,826	70,897,300	7,005,526				
財政調整積立金	481,159,279	505,071,245	△23,911,966				
決済金積立金	1,922,601	30,107,713	△28,185,112				
地役権補償費	98,698,406	98,688,643	9,763	Ⅲ 正味財産の部	5,529,705,461	5,674,235,564	△144,530,103
適正化事業拠出金	2,871,000	1,749,000	1,122,000	1 指定正味財産	0	0	0
③その他資産	1,550,034	1,548,284	1,750	2 一般正味財産	5,529,705,461	5,674,235,564	△144,530,103
出資金	1,550,034	1,548,284	1,750				
資産合計	5,795,085,859	5,969,363,115	△174,277,256	負債及び正味財産合計	5,795,085,859	5,969,363,115	△174,277,256

令和2年度　正味財産増減計算書

一 般 会 計　令和2年4月1日～令和3年3月31日　　（単位：円）

科　　目	当 年 度	前 年 度	増　　減
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1)経常収入			
1 土地改良事業収入	405,273,291	407,394,828	△ 2,121,537
2 附帯事業収入	3,866,493	4,057,254	△ 190,761
3 補助金等収入	30,636,000	10,256,000	20,380,000
4 交付金収入	22,040,000	26,580,000	△ 4,540,000
5 受託料収入	85,341,000	88,164,260	△ 2,823,260
6 特定資産運用収入	738,801	508,109	230,692
7 雑収入	130,691	67,154	63,537
8 資産売却収入	0	132,048	△ 132,048
9 基本財産運用収入	4,500	4,512	△ 12
経常収入計	548,030,776	537,164,165	10,866,611
(2)経常支出			
1 土地改良事業費支出	394,590,669	433,015,466	△ 38,424,797
2 一般管理費支出	164,366,541	180,490,373	△ 16,123,832
3 分担金支出	20,470,000	19,839,000	631,000
4 負担金支出	33,163,315	19,518,794	13,644,521
5 委託業務費支出	79,765,000	80,676,000	△ 911,000
6 支払利子	205,353	404,019	△ 198,666
経常支出計	692,560,878	733,943,652	△ 41,382,774
当期経常増減額	△ 144,530,102	△ 196,779,487	52,249,385
2 経常外増減の部			
(1)経常外収入	0	0	0
経常外収入計	0	0	0
(2)経常外支出			
1 固定資産除却損失	1	0	1
経常外支出計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
当期一般正味財産増減額	△ 144,530,103	△ 196,779,487	52,249,384
一般正味財産期首残高	5,674,235,564	5,871,015,051	△ 196,779,487
一般正味財産期末残高	5,529,705,461	5,674,235,564	△ 144,530,103
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	5,529,705,461	5,674,235,564	△ 144,530,103

令和２年度　基本財産　備荒積立金

（単位：円）

区　分	収　入					支　出		令和２年度末積立金額
	繰越金	繰入金（一般会計）	特定資産取崩（財政調整）	預金利子	合　計	取崩金	合　計	
事務費	50,039,833	3,000,000	48,000,000	4,500	101,044,333	0	0	101,044,333

令和２年度　特定資産決算状況

◎蕪栗沼遊水地事業地役権補償費積立金

（単位：円）

区　分	収　入（繰越金・預金利子）	支　出（取崩金）	令和２年度末差引残（翌年度へ繰越）
野谷地地区	98,698,406	0	98,698,406

◎職員退職給与積立金

（単位：円）

区　分	収　入（繰越金・預金利子）	支　出（取崩金）	令和２年度末差引残（翌年度へ繰越）
職員退職給与金	77,902,826	0	77,902,826

◎財政調整 積立金

（単位：円）

区　分	収　入（繰越金・預金利子）	支　出（取崩金）	令和２年度末差引残（翌年度へ繰越）
事務費	84,009,739	36,000,000	48,009,739
第１地区	25,505,090	10,740,000	14,765,090
第２地区	12,903,545	1,320,000	11,583,545
排水地区	279,069,007	4,200,000	274,869,007
沼崎地区	6,216,790	120,000	6,096,790
内浦地区	4,304,058	120,000	4,184,058
米山地区	124,651,050	3,000,000	121,651,050
合計	536,659,279	55,500,000	481,159,279

◎農地転用決済金積立金

（単位：円）

区　分		収　入（決済金・繰越金・預金利子）	支　出（取崩金）	令和２年度末差引残金（翌年度へ繰越）
維持管理地区	第１地区	905,023	500,000	405,023
	第２地区	478,725	400,000	78,725
	排水地区	24,854,070	24,600,000	254,070
	排水地区 1/2	25,127	0	25,127
	沼崎地区	177,634	100,000	77,634
	内浦地区	0	0	0
	米山地区	2,571,091	2,300,000	271,091
	小計	29,011,670	27,900,000	1,111,670
県ぽ事業地区	第１地区（一ノ曲分区）	170,325	100,000	70,325
	第11地区	104,920	104,920	0
	長沼地区 町新田区	19,513	19,513	0
	長沼地区 地粮区	8,766	8,766	0
	北浦地区	163,914	100,000	63,914
	迫南部地区 泥内地区	384,733	300,000	84,733
	迫南部地区 土手ノ内区	125,404	100,000	25,404
	迫南部地区 茂伝治区	26,460	16,125	10,335
	野谷地地区	274,143	100,000	174,143
	城内地区	482,077	100,000	382,077
	小計	1,760,255	949,324	810,931
合計		30,771,925	28,849,324	1,922,601

事業地区別償還金残額調書

令和２年度末

（単位：円）

地区名		県営ほ場整備	平準化事業	団体営事業	面積（ha）	10a当残金	最終償還年度
第１地区一ノ曲分区			760,000		75.6	1,006	（R４）
第11地区			0		114.0	0	（R２）
長沼地区	町田新田区	0			14.7	0	R２
	地粮区	0			13.9	0	R２
北浦地区		185,033			48.5	382	R３
迫南部地区	泥内区	124,345			36.5	341	R４
	土手ノ内区	53,668			21.4	251	R４
	茂伝治区	10,961			6.2	177	R４
野谷地地区		3,836,988			211.6	1,814	R６
城内地区		3,993,121			71.1	5,617	R７
平貝地区				1,050,000	18.4	5,707	R３

※償還残金には、利息が含まれない金額となります。（　）は、平準化事業の最終償還年度です。

～水土里ネットはさまがわからのお願い～

土地改良区の土地台帳の面積・組合員の変更は公共機関（法務局・農業委員会・共済組合等）で手続きされても、直接改良区へ届け出しないと変更されません。

下記のような場合は忘れずに手続きを行って下さい！
毎年発行されている賦課通知書で必ず耕作面積を確認して下さい。

土地の移動があったとき	名義や住所に変更があったとき	農業者年金を受給されるとき
地区内にある農地を売買或いは受委託等により移動したとき。	組合員の方が死亡されたとき。或いは経営を移譲されたとき。または、住所を変更したとき。	使用貸借や一括贈与、または、第３者に移譲されたとき。

農地を農地以外に転用するとき	開田を作付または休耕したとき	振替口座の移動等があったとき
地区内にある農地を宅地等に転用するとき。或いは道路等公共用地に買収されたとき。	作付けしていた開田を休耕したとき。或いは休耕していた開田を作付けしたとき。	組合員の方が死亡されたとき。或いは経営を移譲し振替口座が変更になったとき。

農地転用をされた場合、決済金を支払っていただくことになります。

※詳しいことについては、**総務課賦課徴収係**までお問い合わせ下さい。

令和4年度執行
任期満了に伴う総代・役員選挙のお知らせ

現総代（任期：令和４年５月26日まで）及び現役員（任期：令和４年６月30日まで）の任期満了による選挙が令和４年度に執行されます。総代選挙は土地改良法の改正により、迫川沿岸土地改良区総代選挙規定に基づき実施され、役員選挙は改選後の総代による投票により行われます。総代選挙の期日等**詳細については、次号に掲載します。**

組合員資格に変更がある場合（売買・利用権設定・死亡等）は、改良区窓口まで届出下さるようお願いいたします。

※総代選挙については、選挙人名簿確定（任期満了の50日前）以降に届出された場合、選挙権に反映されませんので、早めに手続きをお願いします。

農業競争力強化農地整備事業(経営体育成型)
沼崎・大平地区
令和3年9月13日　委嘱状交付





換地委員会

委員長
- 石崎琇一（理事）

副委員長
- 杉森秀雄（沼崎）

委員
- 千葉松吉（沼崎）
- 後藤輝彦（沼崎）
- 後藤貴之（沼崎）
- 千葉孝悦（沼崎）
- 鈴木晴雄（柳沢）
- 鈴木秀市（柳沢）
- 千葉久義（柳沢）
- 佐藤久一（柳沢）
- 佐瀬正良（柳沢）
- 佐々木徳久（柳沢）
- 佐藤武美（柳沢）
- 千葉和彦（狼掛）

評価委員会

委員長
- 石崎琇一（理事）

副委員長
- 鈴木晴雄（柳沢）

委員
- 杉森秀雄（沼崎）
- 千葉松吉（沼崎）
- 後藤輝彦（沼崎）
- 後藤貴之（沼崎）
- 後藤義信（沼崎）
- 鈴木秀市（柳沢）
- 千葉久義（柳沢）
- 佐藤久一（柳沢）
- 佐瀬正良（柳沢）
- 佐々木徳久（柳沢）
- 佐藤武美（柳沢）
- 千葉和彦（狼掛）

ほ場整備実行委員会

委員長
- 遠藤憲一（理事）

副委員長
- 佐藤久一（柳沢）

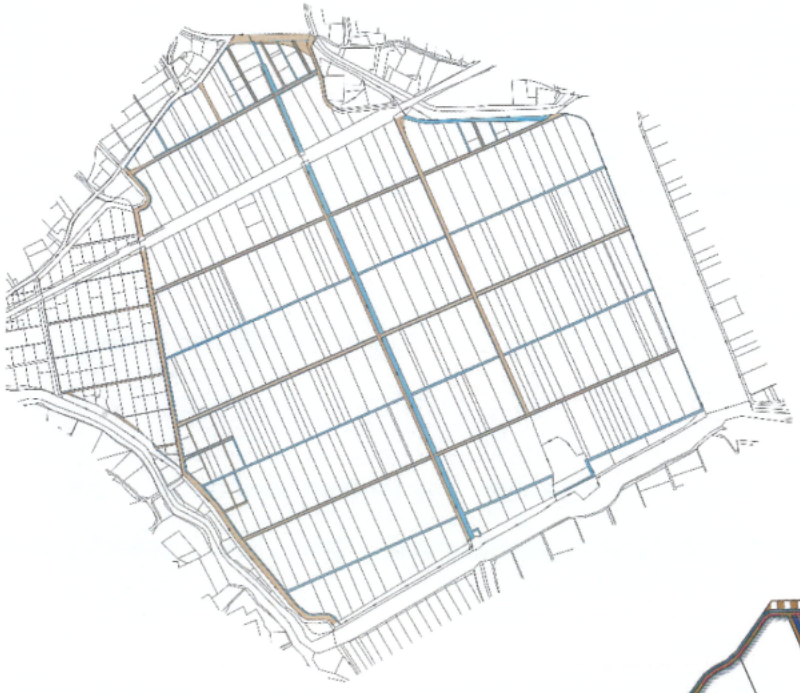
委員
- 杉森秀雄（沼崎）
- 千葉吉見（沼崎）
- 千葉松吉（沼崎）
- 後藤輝彦（沼崎）
- 後藤貴之（沼崎）
- 後藤義信（沼崎）
- 千葉孝悦（沼崎）
- 後藤貞志（沼崎）
- 千葉久義（柳沢）
- 佐瀬正良（柳沢）
- 佐々木徳久（柳沢）
- 佐藤武美（柳沢）

今年度採択、農業競争力強化農地整備事業（経営体育成型）沼崎・大平地区として事業が始まりました。

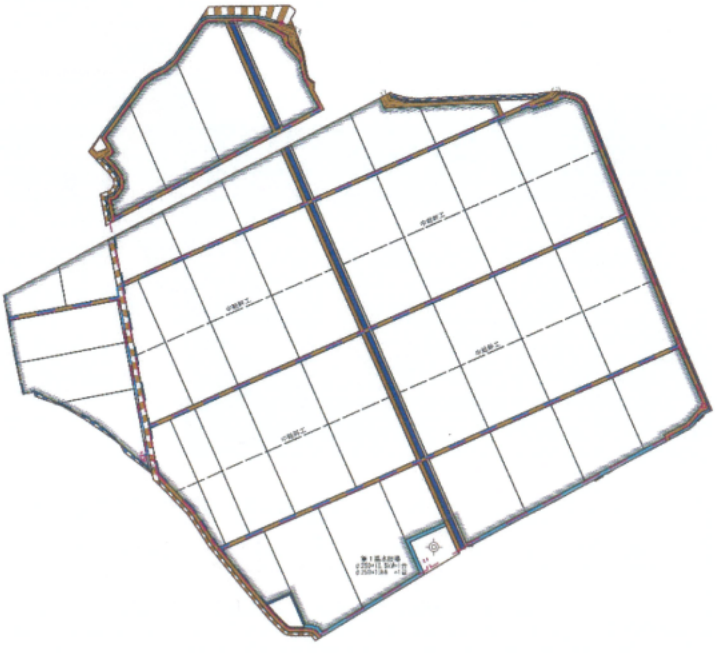
当土地改良区管内では、平成16年以来、実に17年振りのほ場整備となります。

事業推進にあたり、令和3年6月17日開催の理事会で換地委員、評価委員、ほ場整備実行委員が選任され、令和3年9月13日に合同委員会を開催し、各委員に委嘱状が交付されました。

今後、地域関係者及び役職員一丸となって事業完了まで邁進してまいります。



現　況



計　画

令和3年度登米市 市政功労産業功労者表彰

令和3年11月3日に開催されました、令和3年度登米市市政功労者表彰式におきまして当土地改良区役員が産業功労者表彰を登米市熊谷市長より表彰されました。

・副理事長　星　信悟
・理　事　石崎琇一

感謝状

北村一郎（米山町）
藤森守（米山町）
佐々木通（米山町）
関光男（迫　町）
太田和夫（迫　町）
鈴木雄幸（迫　町）



永年にわたる本土地改良区維持管理事業に、ご尽力された委託管理者６名の方へ千葉理事長より感謝状を贈呈したので紹介します。

令和3年度全国土地改良事業連合会 功績者表彰

10月６日、第４３回全国土地改良大会　群馬大会が開催され、千葉理事長が長年にわたる土地改良事業の運営と推進にご尽力されたことが評され全国土地改良事業功績者表彰を全国土地改良事業団体連合会長より表彰されましたので紹介します。

全国土地改良事業功績者表彰
・理事長　千葉敏彦



令和3年度宮城県土地改良大会 「土地改良功労者」表彰

令和3年11月26日に開催されました、令和3年度宮城県土地改良大会において、３名の役員が宮城県土地改良事業団体連合会伊藤会長より土地改良功労者表彰されましたので紹介します。

副理事長　星　信悟
理　事　渡邊幸作
理　事　石崎琇一



人事往来

◎納入組合長
中澤豊彦（栗ヶ崎）
【敬称略】

◎職員
○令和３年１１月１日付
事業課 事業係　渋谷秀樹
（有期職員）

令和3年宮城県土地改良事業団体連合会 東部支部 土地改良功労者職員表彰

令和3年6月23日に開催されました、令和3年度宮城県土地改良事業団体連合会 東部支部通常総会において、支部長より土地改良功労者職員の部で下記職員が表彰されましたので紹介します。

・事業課維持管理係　主事　木村祥多

訃報　総代　田口長男氏（迫町佐沼江合）　令和3年10月4日逝去（80歳）
生前土地改良事業にご尽力賜りました事に深く感謝を申し上げ慎んでご冥福をお祈りいたします。